

令和8年度 富士見市下水道事業会計予算（概要）

1 予算概要

(1) 予算編成概要

下水道事業収益の主たる収益である使用料収入は前年度と同水準を見込んでいる。下水道事業費用の主な支出として、管渠費の維持管理費等が前年度より増加する見込みである。

令和8年度の公共下水道汚水事業については、施設の老朽化対策、浸水対策、地震対策に取り組んでいく。施設の老朽化対策については、ストックマネジメント実施計画に基づく施設の更新実施設計のほか、管渠の布設替工事、汚水ポンプ場の更新工事等を実施する。浸水対策については、令和7年度に事業認可を取得した柳瀬川雨水ポンプ場の基本設計及び用地測量業務を実施する。地震対策については、総合地震対策計画に基づき、緊急輸送道路や鉄道を横断する污水管及び雨水管の耐震診断調査を実施する。

今後も安全・安心の確保と快適な生活環境・水環境の向上、下水道事業の持続に資するため、施設の計画的な整備と維持管理に努め、効率的な経営を推進するための予算を編成した。

(2) 予算規模

第3条予算（収益的収入及び支出）の収入は前年度比2.1%減の18億6,647万1千円、支出は前年度比2.7%増の19億1,372万7千円で、収支差引では、4,725万6千円の赤字を見込んでいる。

第4条予算（資本的収入及び支出）の収入は前年度比18.4%減の5億9,855万9千円、支出は前年度比13.5%減の11億6,701万9千円となり、収支差引では、5億6,846万円の赤字を見込んでいる。

(3) 財源不足額

第4条予算の赤字分については、損益勘定留保資金等で補填する。

2 予算（収入）の主な特徴

(1) 3条予算（収益的収入）

○ 営業収益

下水道使用料は、前年度とほぼ同水準の10億2,725万4千円とした。

他会計負担金は、主に一般会計からの繰入金として、前年度比3.7%増の4億233万2千円とした。

その他の営業収益は、16万円とした。

○ 営業外収益

受取利息は、201万円

他会計補助金は、5,039万7千円

補助金は、760万円

長期前受金戻入は、3億7,191万1千円

雑収益は、179万6千円

消費税還付金は、301万円とした。

(2) 4条予算（資本的収入）

企業債は、前年度比30.4%減の4億7,640万円

国庫(県)補助金は、前年度比203.5%増の2,276万円

負担金は、受益者負担金及び他会計負担金として一般会計からの負担金等を前年度比137.6%増の9,939万9千円とした。

3 予算（支出）の主な特徴

(1) 3条予算（収益的支出）

○ 営業費用

- ① 管渠費は、管渠等の維持管理に要する経費で、主に修繕費、工事請負費、委託料、負担金等で前年度比8.5%増の8億196万4千円とした。

【主な支出】

委託料	1億9,703万円
-----	-----------

・維持管理、監視業務、管路施設耐震診断及び雨天時浸入水対策等

修繕費	772万8千円
-----	---------

・ポンプ、その他修繕等

負担金	5億4,738万円
-----	-----------

・荒川右岸流域下水道維持管理負担金等

- ② 業務費は、使用料徴収業務等に要する経費で、前年度比8.7%増の7,060万6千円とした。

【主な支出】

委託料	6,006万9千円
-----	-----------

・下水道使用料徴収事務委託等

- ③ 総係費は、下水道事業の総括的な経費で、前年度比30.1%減の4,022万6千円とした。

【主な支出】

委託料	1,778万円4千円
-----	------------

・下水道使用料改定検討業務委託等

負担金	135万4千円
-----	---------

・下水道協会負担金等

- ④ 減価償却費は、構築物などの減価償却費として、8億8,980万1千円とした。

- ⑤ 資産減耗費は、構築物等の固定資産除却費として、1,997万9千円とした。

○ 営業外費用

- ① 支払利息は、前年度比2.9%増の8,933万7千円とした。
- ② 雑支出は、50万円とした。

○ 特別損失

- ① 過年度損益修正損は、55万円とした。

(2) 4条予算（資本的支出）

○ 建設改良費

- ① 建設総係費は、建設改良に伴う事務費等の経費で、前年度比21.6%増の1億2,003万8千円とした。
- ② 公共下水道建設事業費は、前年度比33.3%減の3億7,341万1千円とした。

【主な支出】

委託料 1億4,925万9千円

- ・ストックマネジメント実施計画に基づく公共下水道施設更新実施設計業務委託（管路施設）
- ・雨天時浸入水対策計画に基づく改築設計業務委託
- ・水谷東ポンプ場更新工事監理業務委託
- ・実施設計業務委託
- ・ストックマネジメント実施計画に基づく公共下水道施設更新実施設計業務委託（ポンプ施設）、耐水化計画実施設計業務委託
- ・柳瀬川雨水ポンプ場基本設計業務委託、柳瀬川雨水ポンプ場用地測量業務委託
- ・新河岸川第一排水区浸水対策基本計画策定業務委託、新河岸川第一排水区現況測量業務委託

工事請負費 2億1,374万円

- ・管渠布設替工事
- ・水谷東ポンプ場更新工事
- ・鶴瀬西中継ポンプ場更新工事

- ③ 特定環境保全公共下水道建設事業費は、前年度比42.4%減の3,724万6千円とした。

【主な支出】

工事請負費 2,518万円

- ・道場ポンプ場更新工事

- ④ 流域下水道事業費は、前年度比17.9%増の1億5,986万6千円とした。

【主な支出】

負担金 1億5,986万6千円

- ・荒川右岸流域下水道事業建設負担金

○ 償還金

企業債償還金は、前年度比2.9%減の4億7,545万8千円とした。

- ・公共下水道債償還金 2億8,118万8千円
- ・流域下水道債償還金 6,430万3千円
- ・特定環境保全公共下水道債償還金 1億2,996万7千円

企業債の令和8年度末未償還残高は、70億7,805万6千円となる見込みである。

■令和8年度富士見市下水道事業会計予算

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	対前年度増減額
下 水 道 事 業 収 益			1,866,471	△ 39,766
	営 業 収 益		1,429,746	19,190
		下 水 道 使 用 料	1,027,254	4,944
		他 会 計 負 担 金	402,332	14,246
		そ の 他 の 営 業 収 益	160	0
	営 業 外 収 益		436,724	△ 58,956
		受 取 利 息	2,010	1,715
		他 会 計 補 助 金	50,397	△ 50,043
		補 助 金	7,600	△ 10,550
		長 期 前 受 金 戻 入	371,911	4,195
		雑 収 益	1,796	0
		消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 還 付 金	3,010	△ 4,273
	特 別 利 益		1	0
		過 年 度 損 益 修 正 益	1	0

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	対前年度増減額
下 水 道 事 業 費 用			1,913,727	50,071
	営 業 費 用		1,822,840	47,540
		管 渠 費	801,964	62,667
		業 務 費	70,606	5,659
		総 係 費	40,226	△ 17,296
		水 洗 化 促 進 費	264	△ 1
		減 価 償 却 費	889,801	3,851
		資 産 減 耗 費	19,979	△ 7,340
	営 業 外 費 用		89,837	2,531
		支 払 利 息	89,337	2,531
		雑 支 出	500	0
	特 別 損 失		550	0
		過 年 度 損 益 修 正 損	550	0
	予 備 費		500	0
		予 備 費	500	0

■令和8年度富士見市下水道事業会計予算

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	対前年度増減額
資	本 的 収 入		598,559	△ 134,983
	企 業 債		476,400	△ 207,800
		企 業 債	476,400	△ 207,800
	国 庫 (県) 補 助 金		22,760	15,260
		国 庫 (県) 補 助 金	22,760	15,260
	負 担 金		99,399	57,557
		負 担 金	99,399	57,557

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	対前年度増減額
資	本 的 支 出		1,167,019	△ 182,406
	建 設 改 良 費		690,561	△ 168,391
		建 設 総 係 費	120,038	21,302
		公 共 下 水 道 費	373,411	△ 186,540
		特 定 環 境 保 全 公 共 費	37,246	△ 27,420
		下 水 道 建 設 事 業 費		
		流 域 下 水 道 事 業 費	159,866	24,267
	償 還 金		475,458	△ 14,015
		企 業 債 償 還 金	475,458	△ 14,015
	予 備 費		1,000	0
		予 備 費	1,000	0